

事務事業評価表 平成24年度

政策 豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実
 施策 市民スポーツ活動の充実
 基本事業 スポーツ・レクリエーション機会の充実

事業名 **あけぼのパークゴルフ場管理運営事業**

[0506]

部名	教育部	事業開始年度	平成 - 年度	実施計画事業認定	非対象
課名	生涯学習課	事業終了年度	平成 - 年度	会計区分	一般会計

事務事業の目的と成果	
対象	(誰、何に対して事業を行うのか) あけぼのパークゴルフ場
意図	(この事業によって対象をどのような状態にしたいのか) 施設の維持管理を適切に行い、パークゴルフに親しむ場を提供する。
	(事務事業の内容、やり方、手段) 施設の運営管理を指定管理者に委託する。
	手段

事業量・コスト指標の推移						
区分		単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度当初
対象指標1	施設数	施設	1	1	1	1
対象指標2						
活動指標1	指定管理委託料	千円	11,025	10,121	10,121	10,121
活動指標2						
成果指標1	利用者数	人	39,839	34,798	34,992	40,000
成果指標2						
単位コスト指標						
事業費計 (A)		千円	11,025	10,121	10,094	10,121
正職員人件費 (B)		千円	830	806	803	809
総事業費 (A) + (B)		千円	11,855	10,927	10,897	10,930

費用内訳	
23年度	需用費 5千円、役務費 3千円、委託料 10,086千円

事業を取り巻く環境変化

事業開始背景		事業を取り巻く環境変化	年度を経過することにより、コース内芝生の管理が難しくなっており、労力と経費のかかるものとなってきた。
--------	--	-------------	--

23年度の実績による事業課の評価（7月時点）

(1)税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

義務的事務事業

妥当である

妥当性が低い

理由
・
根拠は？

市民が日常的にパークゴルフに親しむ機会を提供することは、市民の健康の維持・増進に寄与しており、妥当である。

(2)上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい

貢献度ふつう

貢献度小さい

基礎的事務事業

理由
・
根拠は？

身近なパークゴルフコースとして安価で利用できることは、市民がスポーツに親しむ機会が増していることから、貢献している。

(3)計画どおりに成果はあがっていますか？計画どおりに成果がでていない理由、でていない理由は何ですか？

あがっている

どちらかといえばあがっている

あがらない

理由
・
根拠は？

個人利用、団体利用により、一定の利用者数を維持している。

(4)成果が向上する余地（可能性）は、ありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大

成果向上余地 中

成果向上余地 小・なし

理由
・
根拠は？

コースや管理棟などの施設を適切に管理し、利用者が快適に利用できるよう環境整備に努めることによって、利用者の増が期待できる。

(5)現状の成果を落とさずにコスト（予算＋所要時間）を削減する新たな方法はありませんか？（受益者負担含む）

ある

ない

理由
・
根拠は？

平成18年度より指定管理者制度を導入している。